

第 221 回液体クロマトグラフィー研究懇談会

期 日 2009 年 5 月 19 日 (火) 13 時 35 分～18 時

会 場 薬業健保会館[〒100-0014 東京都千代田区永田町 2-17-2, 電話 03-3581-1231

交通：東京メトロ 銀座線・丸の内線『赤坂見附駅』 徒歩 5 分, 東京メトロ 有楽町線・半蔵門線・南北線『永田町駅』 (6 番出口) 徒歩 5 分]

(http://www.toyaku-kenpo.or.jp/member/01_info/images/honbu_map.pdf)

開催趣旨 MS/MS に代表される選択性、感度に優れた検出手法が日常的に使われるようになりましたが、食品をはじめとする複雑なマトリックス中の多成分を一斉分析するためには、試料の前処理が不可欠です。前処理手法として固相抽出が登場してから久しいですが、最近では高機能な固相抽出カートリッジが登場し固相抽出による前処理手法も大きく進歩しています。本例会では、最近の吸着材の特徴や食品等の分析での固相抽出の応用例などについてご講演頂きます。

講演主題 固相抽出手法の現状と将来

講演

講演主題概説 (オーガナイザー) (13:35～13:40) (アジレント・テクノロジー(株)) 熊谷浩樹

1. Bond Elut シリーズと前処理技術の最近の話題 (13:40～14:10)

(バリアン・テクノロジーズ・ジャパン・リミテッド) 山下和之

2. 新製品サンプリークのご紹介-ポリマーベース SPE サンプリーク OPT を中心に

(14:10～14:40)

(アジレント・テクノロジー(株)) 大河原友里子

3. 固相抽出用親水性-親油性コポリマーの特徴と適用例について (14:40～15:10)

(日本ウォーターズ(株)) 佐々木俊哉

休憩 (15:10～15:20)

4. オンライン SPE による農薬分析 (15:20～15:50)

(日本ダイオネクス(株)) 住吉孝一

5. LC を前処理装置とした GC/MS によるオンライン迅速分析について (15:50～16:20)

(日本電子データム(株)) 榎本剛司

6. アセトニトリル枯渇問題と HPLC 分析前処理 (16:20～16:50)

(ジューエルサイエンス(株)) 古庄義明

7. 食品中の残留動物薬分析における HPLC 分析前処理 (16:50～17:30)

(東京都健康安全研究センター) 坂本美穂

8. 総括「固相抽出」 (17:30～18:00)

(東京理科大学薬学部) 中村 洋

参加費

LC 研究懇談会会員 : 1,000 円, 協賛学会会員 (日本分析化学会含む) : 3,000 円・その他 : 4,000 円, 学生 : 500 円 (参加費は当日申し受けます)

カタログ展示

1 小間 5,000 円 (場所・スペースは運営委員に一任させていただきます)

情報交換会

講演終了後、講師を囲んで交流会を開催します (会費 4,000 円)。希望者は必ず前もってお申し込みください (参加費は当日申し受けます)。

申込方法

参加希望者は、同封の参加申込書にご記入の上 FAX または同内容を E メールよりお申し込みください。参加証は発行致しませんので、直接会場にお越しください (定員締切後の申込につきましては後日ご連絡します)。

申込先

〒141-0031 東京都品川区西五反田 1-26-2 五反田サンハイツ 304 号
社団法人 日本分析化学会 液体クロマトグラフィー研究懇談会

[電話 : 03-3490-3351, FAX : 03-3490-3572, E-mail : hm_tanaka@jsac.or.jp]